

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 北竜町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

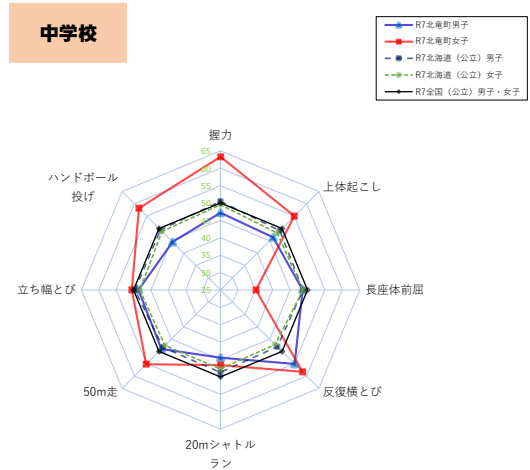
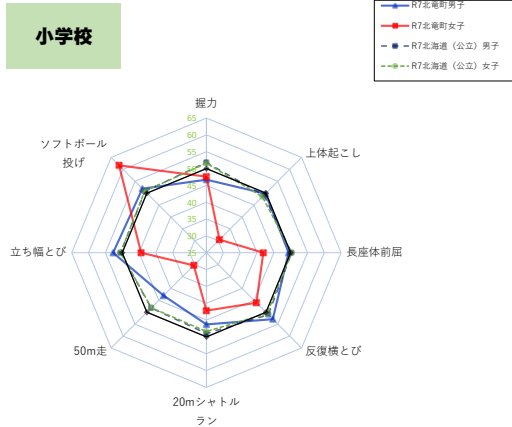
学校数：小学校1校・児童数6名、中学校1校・生徒数11名

○ 実技に関する調査の状況  
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7北竜町男子	14.67	19.33	33.33	43.33	40	10.23	157.67	22.67	52
R7北竜町女子	14.67	7.33	30.67	35.67	24.33	11.73	128.67	18.67	42
R7北海道(公立)男子	16.68	18.9	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.7	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7北竜町男子	26.86	23.86	35.14	56.43	55.29	8.74	192.86	17.29	35.43
R7北竜町女子	29.5	24.75	30.75	52.25	44	8.5	167.75	16	56
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.1	9.19	161.4	11.92	44.7
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8	197.51	20.74	42.2
R7全国(公立)女子	23.15	21.7	46.99	45.74	50.6	8.97	166.44	12.43	47.58

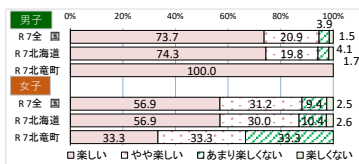
・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示



○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

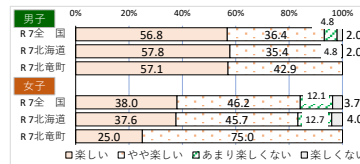
小学校

【児童質問調査】  
・体育の授業は楽しいですか



中学校

【生徒質問調査】  
・保健体育の授業は楽しいですか



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】  
・小学校においては、体育授業において継続的にICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったこと、ICTを通して対話をしたことで運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と男子は全員が回答し、女子も肯定的に答えている児童の割合が多く、全国及び全道にせまる結果となったと考えられる。

【課題】  
・体育授業において、継続的にICTを活用しているものの、技能や知識の定着に十分でなかったため、体育の授業でICTを使って学習することで毎時間「できたり、わかったり」することがあると答えた児童の割合が全国及び全道を下回ったと考えられる。

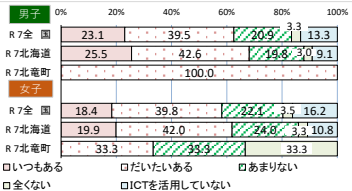
中学校

【成果】  
・中学校においては、保健体育授業において継続的にICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、保健体育の授業でタブレットなどの「ICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答している生徒の割合が全国及び全道を大きく上回ったと考えられる。

【課題】  
・継続的なICTの活用で男女ともに保健体育の授業が「できたり、わかったり」すると肯定的に回答している生徒がほとんどであるが、ICTを活用しながら運動に取り組む意欲に十分でなかったため、「保健体育の授業が楽しい」と回答した生徒の割合が全国及び全道を下回ったと考えられる。

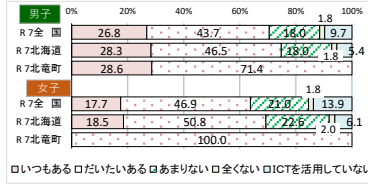
【児童質問調査】

・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【生徒質問調査】

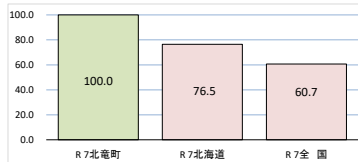
・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【学校質問調査】

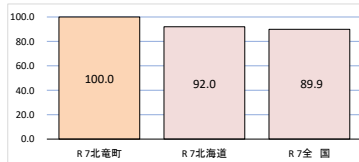
小学校

・体育の授業において全ての学年で児童同士で話し合う活動を取り入れている。



中学校

・保健体育の授業において全ての学年で生徒同士で話し合う活動を取り入れている。



■ 北竜町の体力向上に向けた改善策

- ・教育活動全体を通した体力、運動能力の向上に向けた取組の推進
- ・スポーツ少年団や部活動における体力向上に向けた取組の支援
- ・基本的な生活習慣の定着を図る「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進と生活リズムチェックシートの活用
- ・プロのスポーツ経験者を招き、各種スポーツ技術の習得を図る「アスリート塾」の実施